

熊日「読者と報道を考える委員会」 第13期委員に3氏

熊本日日新聞社の第三者

機関「読者と報道を考える

委員会」の第13期委員とし

て、弁護士藤田光代氏、

崇城大総合教育センター教

授の川副智行氏、特定非営

利活動法人ソナエトコ理事

長の水野直樹氏が就任し

た。任期は2026年4月

から28年3月まで。

02年に第1期がスタート

した委員会では、年2回の

会合を通じて熊日の報道を

検証。結果は翌日の紙面で

報道し、後日の特集紙面で

も詳報している。委員3氏

は毎月交代で、1カ月の報

道を論評する「紙面月評」

(第1日曜日掲載)の執筆も担当する。

委員の抱負と略歴

生成AIやSNSの普及で情報の真偽が見えにくい今、正しいと判断する根拠や確かな知識を提示できる新聞の価値は高まっています。大学教員として若者の意識、地方創生、起業、産業などの記事に注目していきます。

教育総合センター教授
川副 智行氏



かわそえ・ともゆき 佐賀市出身。熊

本大学院理学研究科修了。資生堂での

化粧品研究・開発を経て2020年から

崇城大。アントレプレナーシップ(起業

家精神)教育に従事。博士(工学)。熊

本市在住。58歳。